

ごみの分別区分変更等の状況について

2020年度からのごみ焼却施設の稼働に合わせ、今年度よりごみの分別区分等を変更したことから、変更後の状況について、報告いたします。

1 変更の内容

<4月からの主な変更点>

- (1) 「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」の区分変更
⇒プラスチック製品、皮革類・ゴム類、衣類・布類が「燃やせないごみ」から「燃やせるごみ」に変更
- (2) 粗大ごみは事前申込制へ変更
⇒不燃ごみ収集日の収集（月1回）から事前申込制に変更 コールセンターを設置（☎29-7440）
- (3) 事業系廃棄物のごみ処理施設への搬入形態の変更
⇒焼却施設での処理を見据え、サイズ制限等を設定

2 変更後の状況

- (1) 分別区分の変更について
 - ・ 問合せ 1,222件（4月：544件 5月：369件 6月：309件） ※参考：H30件数 528件
 - ・ 内容 混合素材の分別、指導シールへの対応や苦情、ごみ処理場への直接搬入 など
- (2) 粗大ごみの事前申込について ※申込は3月から開始
 - ・ 申込件数 2,020件（3月 100件 4月 605件 5月 697件 6月 618件）
 - ・ 申込個数 5,184個（3月 253個 4月 1534個 5月 1941個 6月 1456個）
 - ・ 品目 ①家具類 ②じゅうたん・布団類 ③剪定枝類 ④自転車 ⑤長もの ※排出数が多い品目順
 - ・ 傾向 月曜日や9：00～11：00の時間帯での申し込みが多い

3 課題・対応

【課題】

- ・ 変更についての理解不足が見られることから更なる周知徹底が必要
（EX.不燃袋にプラスチック製品が混入、粗大ごみを不燃ごみの日に排出 など）

【対応】

- ・ 収集の際、不適正排出世帯にチラシを配布（回収は実施）
～ チラシ配布枚数 16,112枚（4月 7037枚 5月 4057枚 6月 3001枚 7月 2017枚）
- ・ 各種媒体による市民周知 ～ 広報誌、フリーペーパー（ちゃんど）、出前講座 など
- ・ GW期間中に粗大ごみコールセンターを臨時開設 ～ 5月2日開設 申込数：19件
- ・ 粗大ごみ事前申込手段の拡充 ～ 申込困難者への対応（FAX、メールでの受付）
- ・ 分別検索ツールの充実 ～ 新分別事典、HP多言語対応、音声版CD作成及び配布 など

ごみの排出状況や粗大ごみの事前申込件数の推移などデータの蓄積及び分析を踏まえ、収集業者等と連携し収集基準の見直しなどの対応策を検討するとともに、出前講座等を通じてより一層の市民周知に努め、課題解決に向けて取り組んで参ります。